

新年賀詞交歓会及び新春講演会

コロナ禍のガイドラインで開催

リアルな交流の中で新年を寿ぐ



令和4年新年賀詞交歓会及び新春講演会は、1月14日午後3時30分から名古屋ガーデンパレスにおいて開催された。

昨年は中止となつたため、2年振りとなつたが、感染症対策ガイドライン基づきつつ、リアルな交流の尊さを痛感しながら有意義な時を過ごすことができた。

新年賀詞交歓会は中村総務委員長の司会で進められ、挨拶に立った大松会長は「講演会で聴講した話をヒントに、持続可能な企業にそれぞれが努めて行くことが大切であると思う。コロナ禍の制限はあるものの来賓の皆さん、賛助会員の皆さんのお力添えをいただき活動をしていきたい」と述べた。

来賓紹介の後、代表三氏が挨拶。中部経済産業局産業部中川浩之次長は「プラスチック業界においては、自動車の電動化に伴い従来以上に成長が期待されている。一方、海洋プラスチック等地球環境問題への対応、カーボンニュートラルへの対応など課題の中で、業界の対応、発展を期待し支援に努めていきたい」。

愛知県経済産業局産業振興課山口瑠美子担当課長は「リアルな場に出席することができ、皆さんの笑顔が拝見できて光栄に思う」と

述べ、また「県政150周年にあたって各種事業が計画されており、皆さんのご協力を仰ぐとともに、県として協会・組合の発展を願う」など、大村秀章愛知県知事の祝辞を代読をした。

また、名古屋市経済局産業労働部産業企画課筒井利和課長も同様に「Withコロナ禍における名古屋の振興とさらなる発展のために、地域経済を支えるプラスチック業界の事業活動の支



乾杯を行う会場と抽選会

援に取り組んでいく」旨、河村たかし名古屋市長の祝辞を代読した。

祝電披露の後、中部プラスチックス連合会勝山正昭会長が「昨年のプラスチック工業展の成功をひとつの契機に、この場を有意義な情報交換の場にして、厳しい状況下を乗り越え活発に展開していくことを望みたい」と力強く乾杯の発声を行った。

新年のあいさつとともに情報交換が行われる中、抽選会と進められ、最後に井上理事長が未来指向で『明るく元気に』この1年を過ごしていくことを祈願し、中締めとした。

『コロナ』『インフレ』『中国』 3つをポイントに新春講演会

講師：愛知淑徳大学教授 真田幸光氏

今回の講師には、愛知淑徳大学教授の真田幸光氏を招いて、演題「2022年を俯瞰する」を聴講した。2022年の経済情勢は予測し難い状況にあるとし、真田講師は、その中で注目していかなければ行けないポイントとして、『コロナの動向』『インフレの影響』『中国の動き』の3点



講演会会場

を挙げた。

コロナについては、ウイルスの特性として変異は発生から3年間は継続されるとと言われていることから、来



講師の真田幸光氏

年1月までは異常事態を覚悟してビジネスを開いていかなければならない。但し『特効薬』が出てくれればその期間は短縮される可能性があるので期待したいところである。

インフレについての現状は、世界中の人が生きるために必要な物価が上がっており、『投機性の資金』のなだれ込みが、悪い物価上昇の遠因となっている。中でも『食料品』、『原材料』による打撃は大きく、特に米国が厳格に受け止めている。

さらに、原材料などについて深く関わっているのは中国の動き。世界主要国の働きかけはあるものの、中国は自立国を目指した動きを見せており、『中国製造2025』は産業立国としての取り組みである。既に中国をサポートする国々も増加している。また、注目すべきは、『宇宙開発事業』に単独で着手しているところで、これについても底切れぬを感じさせる。

上記が真田講師が講演で示唆した一部。なお、成形業界へのメッセージとして、「大量生産、大量販売、それに起因する廃棄という流れを転換し、『リサイクル』を可能としたビジネスモデルの構築に力を入れていくことが広い分野から容認されることに繋がっていくと思う」と述べ締めくくられた。

Kawanishi

持続可能な発展のために、環境に適合するモノづくりを目指します
持続可能な発展は自然に対する敬意の表れであり、すべての生き物との絆であり、「次世代」への気づかいである



川西塗装株式会社

本 社 愛知県豊橋市下地町長池53
TEL: 0532-53-0071(代)
明海西工場 / 愛知県豊橋市明海町3-21
明海東工場 / 愛知県豊橋市明海町3-36
明海北工場 / 愛知県豊橋市明海町2-77
明海工場代表電話 TEL: 0532-29-2911(代)

<http://www.kawanishi-paint.com>

株式会社ハーモ
樹脂不足と人手不足を補うハーモのラインナップ

TOTAL LINK

GRAN CUTTER グランカッター

本社工場：長野県上伊那郡南箕輪村4124-1 TEL.(0265) 72-0111(代)
名古屋営業所：愛知県名古屋市天白区平針3-902 TEL.(052) 804-6311(代)

岐阜で中部地区業界団体懇談会 意見交換会、講演会を開催

新型コロナウイルス感染症の影響により昨年中止となった中部地区業界団体懇談会が11月26日午後2時30分より、岐阜県岐阜市の岐阜グランドホテルで開催された。

2年ぶり11回目の今回は岐阜県から9名、事務局2名、石川県から1名、事務局1名、富山県から3名の参加があり、中部からは正会員8名、事務局1名の計9名が参加した。

午後2時30分からの懇談会は、まず今回担当の岐阜県より田中理事長の開会挨拶でスタート、続いて各県団体の現況・課題について意見交換が行われた。

最初に中部の葛谷専務理事が協会の現況と事業を説明、その中で9月30日から3日間、名古屋プラスチック工業展が開催されたが来場者数は10,036名と前回より少なかったと報告があった。続いて大松会長が自らの寄稿文と「脱炭素」の配布資料を紹介し、「プラスチックがなかつたら世の中どうなるのか、消費者も考えて頂きたい」と強調し、炭素は人類にとって必要であると訴えた。

次いで富山県の延澤副会長は、射出＆プロト成形技術講習や労務研修会の実施を報告、課題として生産設備の老朽化や技術伝承者の不足などを挙げた。続いて石川県の馬場理事長は「環境問題は時代の流れだが古いことも必要だ。当懇談会の発足当時は炭素税が話題となり中部地区から声を上げよう、と促していた。業界団体として表明していこう！」と述べた。

また、愛知県の井上理事長は「今から社会にできる事はストローを例に“使い捨て”を限りなくゼロにする、プラスチックで必要な物は残して、今後はプラ減量のしくみ作りと定着が必要ではないか」と意見を述べた。

最後に岐阜県の田中理事長は「プラスチック製造出荷額は製造部門では車両に続き県で第2位。ニーズに分け実技講習会、初任者研修も実施している。一方この10年で小規模事業者の廃業を受け大企業に人が集まっている。今後はプラスチック資源循環促進法の施行を受け、会員減少の状況下でも協会内で発足した懇談会から議論を活発にしていきたい」と積極的な発言があった。

意見交換会のあと、演題は『プラスチック利用の発想を変えよう～プラを“悪者”にしないために～』と題し、東京大学大学院 特任教授の保坂直紀氏を招いて講演会が開かれた。

保坂氏は読売新聞で科学報道の記者を経て2019年から新領域創成科学研究所の特任教授に着任し、著書のひとつ『海洋プラスチック』を発刊した。冒頭、「(プラスチック業界の)皆さんには被害者意識が強すぎます！」と強調し、プラスチック問題では「海洋ごみの殆どはレジ袋やペットボトルですが最近ではリサイクルされ、代



中部地区業界団体懇談会での意見交換



プラスチック原料販売及着色加工
永興物産株式会社

本社 〒491-0828

愛知県一宮市伝法寺一丁目9番地8

TEL 0586-77-4033

FAX 0586-77-8014

<http://www.eikoubussan.jp>

TOYO
Customer's Value Up
～お客様の商品価値向上をめざす～

東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機

<http://www.toyo-mm.co.jp>

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202

TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980



保坂直紀氏を迎えての講演会

わって粒状のマイクロプラスチック（MP）が多くを占め、微細のMPは体内を巡るのでは」と述べた。

また、消費者の意識と行動について保坂氏は「消費者の声はプラスチックは便利なもので必要なものである、という認識が一般的です。配布資料“チャート群ごとのプラスチック製品”では必要なものか不要なのか、避けやすいか避けにくいか、この二点をグラフ化し分布図で明確になる」と説明された。

さらにリサイクルの流れと使い方を変えることで、『脱プラ』の流れ、プラごみを減らす方向になると強調した。講演会後 質疑応答で保坂氏は「負の側面に対し社会のことを考えててくれる、これが信頼。信頼を目指してこそ安心につながる。まずはSDGsの17項目からスタートです！」と締めくくった。

活発な意見で時間オーバーとなり、会場を移動し16時50分より懇親会が開催された。岐阜県の田中理事長による乾杯の発声で懇親会は始まった。

会場は新型コロナウイルス感染対策として、円テーブルは参加者ごとにアクリル板が設置さ

れ、ホテル側の要望で参加者同士のお酌はNGと、制約のあるなかでの宴席となつた。2年ぶりに再会する他県の各理事同志の会話は弾み、美味しい料理に舌鼓を打ちながらアクリル板越しの歓談に、地域の枠を越えた交流が深まり、盛況のなか懇親会はお開きとなった。

第71回愛知県職業能力開発促進大会 職業訓練校関係者 7名が受賞

11月26日刈谷市総合文化センターにおいて第71回愛知県職業能力開発促進大会が開催され、技能検定・職業訓練校関係者が表彰を受けた。

この大会は、職業能力開発及び技能の重要性についての社会的認識を高めることを目的に、昭和26年から毎年開催されている。

今回、職業訓練校から永年勤続優良職業訓練講師として浅井照光氏と梶田芳治氏の2名、訓練修了後5カ年優良勤続者として、金森寛治氏、竹本一貴氏（鈴木化学工業所）、齊藤翔氏（タイセイプラス）、壁谷亮典氏（西浦化学）、志津野亮介氏（松田電機工業所）の5名が愛知県職業能力開発協会会长表彰を受賞した。



壇上は表彰を受ける訓練校浅井照光講師

プラスチックの無限の可能性を追い求める
プラスチックの総合メーカー

岐阜プラスチック工業株式会社

リスのプラスチックグループ 取り扱い製品

物流産業資材、食品包装容器、家庭用品、ハニカムパネル、土木建築資材、
塗装接手、スポーツ資材、工業・医療機器関連品

MURARON COLOR
便利を提供できる会社です。
事務所、工場、HPが新しくなりました。
<http://www.muraron.co.jp/>

ムラロン株式会社
マスター・パッチ・着色ペレット・顔料・機能性添加剤

愛知県津島市宇治町小船戸123-1
TEL:0567-24-7770
FAX:0567-24-5553

2020年5月本社お引越し

後期 技能検定を実施

射出成形3級実技試験は、名古屋市南区の検定会場で12月8・10日の2日間にわたる予備講習会を12名が受講、16・17・22日の3日間は実技試験が実施され、26名（昨年比4名減）が受検して、概ね順調に課題作業を終了した。

学科講習会は、名古屋市工業研究所で12月27日に射出成形3級を開催した。また、本試験は2月6日に実施された。合格発表は3月11日となっている。

なお、ブロー成形1・2級は隔年実施のため公示されなかった。



射出成形3級実技試験

養成訓練技能照査

養成訓練（通学制）の技能照査の学科試験を1月28日に、続いて実技試験を2月4日に実施し、4名全員が合格した。

向上訓練スクーリング・修了試験

向上訓練（通信制）のスクーリングが、1月29日、30日と2月5日、6日の4日間「名古屋



技能照査実技試験

市工業研究所」に於いて実施された。1級5名、2級27名が午前9時30分から午後4時30分まで8科目7名の講師より直接指導を受け、最終日の午後には修了試験が行われた。

令和4年度訓練生募集中

〈成形技能者養成プロジェクト〉

令和4年度の訓練生を現在募集中です。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

【訓練の種類】

1.向上訓練(通信制)〈1級・2級技能士課程〉

▽特典＝技能検定学科試験免除。

2.養成訓練（通学制）〈普通課程〉

▽特典＝技能検定学科試験2級免除、技能検定受検資格の実務経験の短縮。

※厚生労働省

「人材開発支援助成金」を受けられます。

【問合せ先】

中部日本プラスチック職業訓練校事務局

TEL<052>654-8155 FAX<052>654-8140

粉粒体用機器&システム

KAWATA

問題解決に向かって共に歩む

株式会社 **カワタ** www.kawata.cc

名古屋営業所 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号
TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450

Sumitomo
SHI DEMAG

住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部

国内営業部 中部営業所

〒465-0045 愛知県名古屋市名東区姫若町14-1

営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806

サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806

URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

職業訓練校レポート

- ①11月26日「材料」の授業で、いその㈱を見学した。
- ②12月4日「社会」の授業で「トヨタ産業記念館」を見学した。
- ③12月10日「プラスチック概論」の授業で刈谷市の「あいち産業科学技術総合センター」を訪れた。実際に試験片を作成し、引っ張り試験、衝撃試験などを行った。
- ④12月17日「社会」の授業で、「プラザミュージアム」と「トヨタ博物館」を見学した。
- ⑤1月15日「機械工学概論」の授業で、「あいち航空ミュージアム」を見学した。

提出されたレポートの一部を紹介する。

いその株式会社レポート

■(株)鈴木化学工業所：J.W

いその株式会社を見学しました。「今こそ地球に恩返し」を経営理念としており、プラスチックのリサイクル材をペレットにしていました。カーボンニュートラルと言われている中で普段使っているバージン材をリサイクル材に変えることはとても効果があることだと思います。し



担当者より説明を聞く

ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-8630
TEL<052>931-1211(代)
FAX<052>930-1975

かし、各会社で使う材料を変えることは、物性が変わったり、リサイクル材であるために安定しているのかなど不安に思うところがたくさんあると思います。そんな中でリサイクル材はどれほどバージン材との違いがあるかを学びました。

見学の中で特に物性については、バージン材とほぼ同じとなるように強化剤や機能材、添加剤また一部バージン材などを加えているそうです。唯一近づけることのできないところは分子量分布だと言っていました。私が普段気になっているページダンゴをリサイクルできないかと聞いたところ、ページする際にページ材などを使っていると、どうしても樹脂との混ざりが悪くできないと言っていました。

しかしPPからABSなど樹脂が変わる際は難しいが出来ないことはないと言っていました。樹脂の比率などのせいで完全なアロイ化はできないため、曲げたりすると剥離する製品ができてしまうが、あまり樹脂の品質を問わないものには使えるかもしれないという答えでした。

カーボンニュートラルを達成するためには、1つの企業だけではなくそれに関わる企業が努力して目標の製品を作る事が重要だと言っていました。また企業だけでなく消費者自身も性能が満足していれば、見た目は多少目を瞑るなどの我慢がいるのではないかと思いました。説明の中で何度も出てきた「リサイクル材をどのように使いこなすか」この言葉は非常に力を持っていました。物性が悪いから使えないではなく、その物性でも「使えるものに使う（使う先がないとリサイクル材を作る意味がなくなってしまうため）」など、やはり企業間の協力が必要不可欠だと強く感じました。

Togo

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

東郷産業株式会社

取扱製品 | 自動車、電機、産業機械、船舶、航空宇宙機器等の資材、特殊鋼・合金鋼、工場設備機械類の販売
〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目4番15号 (品質評議ISO9001:2015取得 環境評議ISO14001:2015取得)
TEL 052-251-5371 FAX 052-251-5381 <http://www.to-go.co.jp/>

■(株)西浦化学：S.S

いその株式会社を見学させて頂きました。廃プラスチックの再利用・リサイクルの流れを勉強させてもらいました。

こちらの会社では廃車からプラスチックを選別し回収したり、プラスチック関連の会社から出る廃プラスチックを購入しています。購入や回収されたプラスチックは選別・受け入れ検査の後に粉碎、そして金属・埃などの不純物などを除去するため洗浄し、再度製品に利用できるようペレットと呼ばれる小さい粒の形状にプラスチックを加工しています。これらの工程を経て材料の分析をし、環境負荷物質などが混ざっていないか検査して取り除きます。物性(強度など)に関しては足りなければ、バージン材料(未使用の新しい材料)などを混ぜて物性を補います。

会社見学をさせて頂いたことは、リサイクルされた材料がバージン材料の価格より安く販売されていることに驚きました。

会社見学する前は、リサイクルされた材料はバージン材料より安くて当たり前、のようなイメージを勝手に持っていました。ですが見学後は、廃車からプラスチックのみを回収するための分別、そして粉碎、洗浄、ペレット化、その他にも検査や様々な工程を経ていることを間近で見て、今までの勝手なイメージが覆されました。そこにはリサイクルすることでの地球環境への配慮、品質や原価への大変な努力を感じられ、意義のある見学になりました。

これからはリサイクルに対する意識を高め、私自身が働いている会社でも出来ることがないか模索・検討し、考えていきたいと思います。

トヨタ産業記念館レポート

■(株)タイセイプラス：G.H

今回はトヨタ産業技術記念館を見学しました。

トヨタ産業技術記念館は繊維機械館と自動車館に別れており、繊維機械館では、機織り機の進化の過程が見ることができ、また機織り機には豊田佐吉氏の色々な工夫がされており、とても感心しました。

自動車館では豊田喜一郎氏の努力が詰まっていて興味を惹かれました。当時、日本には自動車産業が発達しておらず、喜一郎氏が海外に行き自動車について学び、日本でも自動車産業を発展させようと頑張っている姿が紹介されました。トヨタ自動車の歴史を知ることができとてもいい機会でした。

また、自動車館では水素エンジンの自動車が紹介されており、車の中に水素を溜め込んで外部から酸素を取り込み化学反応を利用して電気を生み出す仕組みになっているのを聞きました。

以前、見学に行った記憶がうっすらとあります



梳綿機の説明を聞く

株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 TEL 052-464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

JADS[®] SERIES

すべてのお客様に最大限の安心を

すべてのお客様の問題を解決

• Satisfaction • Smart • Strong • Stable

JSW 株式会社 日本製鋼所

●名古屋営業所 TEL:052-222-1271 ●株式会社ニップラ 名古屋営業所 TEL:0561-74-7400

すが、今回は多くを学ぶことができ有意義な見学となりました。

■(株)鈴木化学工業所：J.W

最初に繊維機械館から見学しました。現代で使われている紡織の技術は、100年ほど前に作られた技術がしっかりと受け継がれていると知りました。

糸を紡ぐところは人の手で行っていた作業を初めは水車で、次に蒸気機関で行えるように改良、発明されたものでした。この時から品質第一で作ろうとして考えられた機械が沢山ありました。綿を綿打ち弓で弾き綿状にしていくところは、なぜそのようになるのか興味深いものでした。綿の繊維は非常に細く、繊維同士が絡まり合う性質があり面白かったです。

布を織るところでは最初は1人1つの機械を操作しながら布を織っていたのを、蒸気機関を使い自動化し1人で複数台を掛け持ちし、トラブルが起こっていないか確認しながら製品を作っていました。さらにその後には、動力化から自働化に変わり、トラブルが起こった時に自動的に機械が止まるようになっていました。1人で何十台も見ながらそのトラブルを対処する様に人の仕事が変わっていました。またこの時に使われていた自動で止まるための機構は、同じものが現代の機械にも使われており画期的な発明だと思いました。

次に自動車館を見学しました。自動車づくりの初めは、手作業で板金を折り曲げて形にしていたのが印象的でした。そのため形が毎回微妙に違い、それに合わせて部品の形を変えなければいけないため、品質が安定しなそうだと感じ

ました。またトラックを作った時は設計から発売まで1年もかけずに行い不良品が沢山出回ったと聞き、今では考えられないことだと思ったのと同時に、すごい行動力だと思いました。

あいち産業科学技術総合センター レポート

■(株)タイセイプラス：G.H

今回の見学ではまず初めに射出成形機で試験用の成形品を作るところから始まりました。普段、僕は射出成形機に触れることがないので久しぶりに成形機に触ることができ、少し技能検定の復習になりました。まだ機械の操作が覚えきれていなかつたためこの成形も良い経験になりました。

それから、試験用の成形品で衝撃による耐久性と伸ばした時の耐久性を測定しました。衝撃試験ではまずハンマーが振り下ろされ、そのハンマーが製品を粉碎し、そのまま重力にしたがってどの位置までハンマーが上がるかを見て測定しており、僕が思っていた形ではなく意外な測定方法でした。伸ばす試験は本当にただ機械で伸ばす試験でした。

その後のCTでは製品の中をX線で見るとい



衝撃試験の測定

スクリューデザインが安定成形の決め手です

省エネ・成形不良対策 おまかせ下さい！

特にペント可塑化ユニットによる成形は
原料の「乾燥レス」
原料中の「ガス・水分・残留モノマー除去」
金型の「メンテ周期大幅延長」など
確実に成果を上げています

株式会社 日本油機 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-2-2

プラスチック用産業合理化機器メーカー
NAKAMURA
中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory
〒444-0951 愛知県西尾市北野町字高塚101
TEL(0564)31-2919
FAX(0564)31-9435
URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

関東支店 Kanto branch
〒352-0054 埼玉県上越市大字小敷谷852-10
TEL(048)778-8031
FAX(048)778-8032

う検査で、細部までしっかりと見ることができます。

僕は何度かCT検査をしたことがあります。医療用のCTはかなりうるさかった覚えがあつたのですが今回の実験で使ったCTは静かだったので少しひっくりしました。このようにたくさんの実験ができ、とても良い経験になりました。最後の機械で成形のテストができるシミュレーションソフトも勉強になりました。貴重な経験をすることが出来ました。

あいち航空ミュージアムレポート

■誠和(株)：K.A

今回、あいち航空ミュージアムを見学させていただいた感想は以下の通りです。

現在、我々が乗っている飛行機は当たり前のように仕事や旅行をする際の交通手段になっています。しかし、航空機にも自動車と同じように約100年の歳月をかけて進化があったのだと思いました。現代は色々な転換期の時代と言われていますが、過去の人は今の世界と同じ様に大きな様変わりを感じているのではないかと思いました。歴史上様々な転換期を乗り越えて今の私たちがいると思います。

航空機はアメリカのライト兄弟が初めて有人飛行を行ったことで有名ですが、それはあくまで序章にしかすぎず、いろんな技術者たちの努力があったおかげで航空機は出来上がったと思います。特に県営名古屋空港は愛知県のモノづくりの力があり、色々な航空機の完成の為に尽



あいち航空ミュージアムにて

力したと見学を通じて知ることができました。

世の中の当たり前になっているものは、モノづくりの先駆者たちのおかげだと思います。感謝とモノづくりの素晴らしさを改めて感じることができました。また、県営名古屋空港で働く職業はたくさんあり、縁の下の力持ちがあってこそ空港の運営につながっていることも同時に知りました。これは特に中小企業の技術力はなかなかクローズアップされませんが、我々の知らないところで頑張っている人たちの力が大きいと思いました。航空機の歴史の中で戦争は外せない歴史だと思います。零戦は有名ですが、この時代の20歳前後のは命と引き換えに國の為に戦っていたかと思うと本当にすごいです。すごいという一言で片づけてしまうことは適切ではありませんが、国民の協力の姿勢は常に現代の我々は学ばないといけないと思います。見学を通じて、モノづくりの大切さと過去の先駆者たちの素晴らしい精神力を常に持つことの重要性を学べてよかったです。

■株西浦化学：S.S

あいち航空ミュージアムへ行き、飛行機の歴史や世界の機体模型、実物機体などを見学しました。飛行機の歴史コーナーでは空を飛ぶために先人達が試行錯誤し、今の飛行機ができるまでの時代の流れを図解で見学しました。初期の頃は人が翼のような物を持って空を飛ぶことを試みたり、気球のような構造のものなどがあり、今の飛行機の形からは程遠いものでした。

様々な考えが生まれ時が進むと今の飛行機に近い形が誕生して行き、オートジャイロと呼ばれる機構のものや飛空艇のような形もあり、レシプロ機、戦闘機、ジェット機など進化の過程をみました。現代までに多種多様の形や構造の飛行機、飛空挺などの模型や実物を見学して、世界の歴史を知ることができました。

航空ミュージアムではそのほかにも飛行する為のエンジンの仕組みを学べる教室や、飛行機やヘリコプターの実機を分解した部品なども展示していました。実物を間近で見てその大き

さや、複雑な構造にとても驚きました。今回の見学で得た経験を自らの仕事に活かせないか模索・検討し、職場のより良い環境を考えていきたいと思います。

ブラザー／トヨタ博物館レポート

■誠和(株)：K.A

ブラザー工業は複合機の会社だと思っていたが、ミシンの会社だったことに驚きました。日本初のミシンの会社で、ブラザーのミシンを使って80年間名古屋で麦わら帽子を作っていた会社もあることに歴史を感じました。ミシンの歴史も奥深いなと思いました。ミシンの進化があって、今私たちが着ている衣服は発展していくのだなと思いました。昔のミシン体験コーナーで『ミシン体験』をしましたが、足を動かすリズムを一定に保つことがとても難しかったです。

また最先端の機械の体験も出来、パネルに文字を入力したらものの数分で完成してしまいました。現代技術の発展は大変すばらしいなと思いました。ブラザーの社訓に「働きたい人に仕事をつくる、愉快な工場をつくる、輸入産業を

輸出産業にする。」というのがあり、モノづくりで日本の良い技術を世界に広めていこうという考え方は素



ミシンの体験

晴らしいと思いました。

特に「優れた品質、無言の奉仕」という言葉も、技術の研鑽を図って、品質の良い商品を提供することがお客様に対する最大のサービスというとてもいい言葉だなと思います。常に自分も研鑽しなければならないという気持ちになりました。

トヨタ博物館は小さい頃に一度行ったことがありましたが、改めて行ってみると面白いなと思いました。車100年の歴史の中でいろんな成功や失敗があって今の車産業があるのだなと思いました。特にアメリカの車の歴史では1900年代はとても多くの車の会社があるもののうまくいかず、潰れていった会社がほとんどだということにも驚きました。

その中でも世界最先端を行くトヨタ自動車という存在は凄さを感じさせます。当時、大卒の初任給が一万円の時代に初代クラウンが100万円という価格は破格だなと思いました。100年間に車も進化が進み、昨今では大変革期と言われ、いろんなことに対して問題視されることがあります。しかし、いつの時代であろうとやる気と行動があれば乗り越えられるかなと両方の見学をして思いました。



トヨタ2000GTの前で

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

第一生命保険株式会社

ホームページ

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

成形工場の見える化/IoTの実現!

生産管理システムのことならお任せください

Muratec ムラテック販売株式会社

〒484-8502 愛知県犬山市橋爪中島 2

TEL:0568-63-2311 FAX:0568-63-5779

<https://www.muratec.jp/fs/>

松田電機工業所を訪問 現場改善IoT『Genba Vision』等見学

2021年11月12日に愛知県小牧市にある株式会社松田電機工業所を訪問した。同社は、スイッチ製造の事なら何でも自社内で行うことができる体制を整えている。部品をつくる為の金型や治具から自社で設計・製造しており、製品の設計や企画、開発、品質管理までをワンストップで手掛けるのが強みである。

自動車関係の仕事が売上の大部分を占める中、品質・コストが年々厳しくなっていく為、打開策としてIoTを活用しており、その事例を見学した。リアルな製造現場を持つ会社がIoTに関わり、ソフト会社ではない強みを發揮したいと現場が使いやすいIoTを目指した結果、現場改善IoTツール『Genba Vision』(ゲンバビジョン)を開発した。

開発までの道のりは大変険しく、まだ改善途中との説明であったが、実際に動いているソフトを見ると、とても完成度が高かった。当初においては、同社も「基盤システムが古い、IT人材の不足」という私達と共に通する課題を持ちながらも、この高いレベルまで引き上げた成果に大きな刺激を受けた。

印象的だったのは、「こういった目的に向けて取り組んでいるが、まだ改善途上です」と、説明担当者が皆同様に、目的に向かって自分たちで作り上げていく。という強い気持ちを持っていることでした。

IoTを導入する際には、目的を明確にしなくては、上手く導入出来ない。という話を聞きました。



IoTの活用などの説明を聞く



『Genba Vision』の運用状況の見学

ですが、『Genba Vision』は“コストを見出す・現場のリーダーの育成”という明確な目標を掲げており、不具合やチョコ停が見える事により、適切に対処しているか？が見えるようになり、作業者の意識の向上に繋がったという事がとても参考になった。

また、AI画像検査やロボットを導入し、課題となっている人材不足に対処するべく研究を進めている。ロボットの導入も、今までの人で組み立てを行っていたスペースより縮小する事が出来て、今後も今以上の小型ロボット導入を進めていく計画のこと。

今回の工場見学で全体的に感じた事は、説明担当者の年齢が若く、作業者一人ひとりにディスプレイが設置されており、デジタルデータを取り、活用するという土壤がしっかりと出来ていること。ウォルト・ディズニーの「ディズニーランドは永遠に未完成だ」という言葉のように、同社も今後さらに改善を進めて、中部の自動車産業を牽引していく企業と確信しました。このような機会を頂いた同社に感謝致します。

(レポート：千代田合成㈱ 伊勢村雄吾)

 三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスピル

《2021年10～12月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 245 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	57 社	神奈川県	17 社	中部日本	66 社	西日本	105 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	19 社	包装用容器・キャップ	26 社	電気・電子・通信部品	43 社
自動車・輸送機器部品	86 社	住宅関連	19 社	医療機器	6 社

3. 従業員数の内訳

20人未満	49 社	21～50人	61 社	51～100人	63 社	101～300人	41 社	301人以上	13 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 本期(2021年10～12月期)の自社業況について(%) (網掛けの数字は前期の結果です)

	2021年10～12月期(実績)									
	前期(2021年7～9月期)比					前年同期(2020年10～12月)比				
①生産・売上高	1.増加(↑)	2.横這(↑)	3.減少(↓)			1.増加(↓)	2.横這(↑)	3.減少(↓)		
	40.4	26.3	35.9	34.3	23.7	39.4	38.8	42.2	27.8	23.5
②製品単価	1.上昇(↑)	2.不变(↓)	3.下落(→)			1.上昇(↑)	2.不变(↓)	3.下落(↑)		
	18.8	11.8	75.5	82.4	5.7	5.9	25.7	15.2	64.1	75.8
③採算	1.好転(↑)	2.横這(↑)	3.悪化(↓)			1.好転(↓)	2.横這(→)	3.悪化(→)		
	16.7	13.5	52.2	49.8	30.2	36.7	23.3	24.6	39.6	38.8
④所定外労働時間	1.増加(↑)	2.横這(→)	3.減少(↓)			1.増加(→)	2.横這(↑)	3.減少(↓)		
	23.3	14.2	57.1	56.4	19.6	29.4	22.4	21.5	52.2	50.5
⑤製品在庫	1.増加(↓)	2.不变(↑)	3.減少(↓)			1.増加(→)	2.不变(↑)	3.減少(↓)		
	23.7	25.3	59.2	56.7	16.3	18.0	28.6	27.7	53.5	52.2
⑥樹脂原料単価	1.上昇(↑)	2.横這(↓)	3.下落(→)			1.上昇(↑)	2.横這(↓)	3.下落(→)		
	75.1	67.1	24.1	32.5	0.4	0.3	77.6	73.7	20.0	23.2
⑦総合判断	1.好転(↑)	2.横這(↑)	3.悪化(↓)			1.好転(↓)	2.横這(↑)	3.悪化(→)		
	20.0	15.6	51.8	44.3	27.3	40.1	23.7	29.8	38.8	31.5
⑧来期の見通し	1.好転(↑)	2.横這(↑)	3.悪化(↓)							
	23.3	20.4	53.9	45.7	19.6	29.1				

5. 当面の経営上の問題点(%) (網掛けの数字は前期の結果です)

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合
40.0	46.4	2.9	3.1	25.7	23.5
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 銀行貸し渋り	11. 人件費高	12. 採用難
12.7	9.3	72.7	67.5	6.1	6.6
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題
27.3	28.4	10.6	14.2	5.7	8.7
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. 事業承継	23. その他	
6.5	4.5	31.8	35.3	5.3	6.2



第一実業株式会社
DAIICHI JITSUGYO CO., LTD.

本社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)
大阪支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号
(ダイビル本館) TEL06-4967-3000
名古屋支社 〒460-003 愛知県名古屋市中区錦2丁目3番4号
(名古屋フロントタワー) TEL052-201-5471
URL: <http://www.djk.co.jp>

未来素材をオーダーメイド
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI



笠置産業株式会社

本社: 名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所: 浜松・豊川・諏訪 工場: 豊川

5-2. 当面の経営上の問題点におけるその他 の意見

- ・設備の老朽化（※同一回答他1件有）
- ・原材料upが資金面に影響
- ・電気料金高騰
- ・部品、材料不足、価格高騰
- ・半導体不足
- ・修繕費高
- ・コロナによる東南アジア部品不足
- ・材料調達リスク（海運など）

○他の意見がありましたら具体的にお書き 下さい

- ・令和4年度のオミクロンの感染状況によっては、景気の左右有り。
- ・材料、人件費の増加を売価に反映できていない。
- ・環境の問題が今後我々の事業に対してどのような変化をもたらすか、できることをしっかりとやる。カーボンニュートラル、脱炭素企業すべてが、人が生きる為の問題です。
- ・原材料単価上昇分はある程度転嫁できたが、それ以外のコスト上昇分は自社にて吸収せざるを得ない。従って売り上げが多少伸びたが、利益は伸びていない。
- ・得意先の中に生産ストップとなった金型で過去1年以上生産の無い金型の返却要請をしているが、応じてくれない得意先があり困っている。自動車の一次ベンダー。
- ・最近コロナの中でも客先が良くなってきていることはありがたく思っています。上昇の様子が見えてきて楽しめます。
- ・原油高による原材料単価の上昇、電気料金の高騰、流通経費増大という中で、なかなか製品値上げに踏み切れない状態が続いている。業界大手が値上げを先導してほしいです。
- ・昨年から大きな変動はありませんが、2年前には戻っていない状況です。
- ・次年度より製品価格の値上げ交渉。4月以降～承諾を得る。
- ・半導体不足で生産停止品多い。
- ・「海外の安いメーカーへ関税をかける」を受け入れざるを得ないことが業界にとって大きな問題と感じる。工業会として問題提議（救済依頼）など業界としての協力／救済行動が必要だったと感じる。コロナ禍や材料高騰など急激に困難がたち塞がったことで“気づかされたこと”の一つとして自己反省も含めての意見。
- ・電機部品を手に入れることが困難です。特に3相インダクションモータ、インバータ、PLCはほぼ市場に無いので、装置が完成せず困っています。
- ・内示と実受注数の差がありすぎる為、在庫の山となってきている。倉庫代も増加している。くるま業界の内示精度のUPを希望します！
- ・T社を頂点としたサプライヤーチェーンの動き（コロナ、半導体、材料調達）次第で状況変化拡大する。予測困難である。
- ・自動車の半導体、ハーネスの不足により、生産調整が続いている。また原油、材料の価格上昇も含めて、しばらく好転する可能性は低いだろう。オミクロン株でさらにこの状態が続くと好転のタイミングが遅れてしまう。
- ・挽回生産の報道はあれど、部品供給遅れにより複数のライン停止で水を差された格好。原材料など在庫調整をしつつも、ひたすら増産を待つ状況です。
- ・戦略的な計画を工夫しながら進めることしか手はなさそう。原材料高もさることながら、サプライチェーンのくずれでエンドユーザーが商品を作ることが出来ない。
- ・半導体の影響が一時期に比べると小さくなるも長期化する様相。
- ・新製品の引合いの話しが殆どなく、非常に困っている状況です。
- ・材料価格の上昇が早くて売価変更が追いつかない。
- ・原材料に留まらず、全てに亘りコストアップの対象となりつつありますので、価格転嫁の可否が企業の継続性の要件になると思います。

各分類ごとの業況判断（2021年10～12月期）〈前期比・前年同期比〉

1. 数字は単純平均%で表示しております

全 体		団 体 別				製 品 别							
		東 日 本	中 部 日 本	神奈 川 県	西 日 本	自 动 車	日 維 貨 品 類	容 器 包 装	電 气 部 品	通 信 部 品	电 子	住 宅 用 連	医 療 機 器
前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比
40.4	38.8	42.4	31.8	36.8	43.9	23.5	29.4	41.9	31.4	23.3	42.1	47.4	38.5
增加	横這	35.9	27.8	34.8	27.3	47.4	35.1	35.3	17.6	30.5	25.7	37.2	26.7
生産高 売上高	高 上高	減少	23.7	32.2	40.9	15.8	17.5	41.2	52.9	25.7	31.4	48.8	36.8
上昇	18.8	25.7	16.7	18.2	15.8	31.6	11.8	11.8	22.9	29.5	14.0	16.3	5.3
不変	75.5	64.1	75.8	66.7	80.7	57.9	64.7	74.3	65.7	79.1	68.6	89.5	63.2
下降	5.7	8.6	7.6	15.2	3.5	5.3	23.5	2.9	3.8	7.0	14.0	5.3	5.3
好転	16.7	23.3	18.2	19.7	14.0	29.8	5.9	11.8	19.0	23.8	11.6	15.1	15.8
横這	52.2	39.6	57.6	43.9	59.6	40.4	47.1	29.4	45.7	38.1	58.1	41.9	42.1
悪化	30.2	35.5	22.7	36.4	26.3	26.3	47.1	58.8	34.3	36.2	30.2	41.9	36.8
増加	23.3	22.4	27.3	18.2	22.8	29.8	17.6	17.6	21.9	24.4	15.1	15.8	21.1
横這	57.1	52.2	53.0	56.1	61.4	45.6	41.2	47.1	60.0	54.3	46.5	47.7	68.4
減少	19.6	24.1	19.7	25.8	15.8	21.1	41.2	35.3	18.1	22.9	29.1	36.0	15.8
増加	23.7	28.6	21.2	24.2	33.3	45.6	11.8	5.9	21.9	25.7	31.4	36.0	21.1
横這	59.2	53.5	68.2	66.7	45.6	31.6	58.8	52.9	61.0	57.1	52.3	48.8	57.9
減少	16.3	15.9	9.1	7.6	19.3	19.3	29.4	35.3	17.1	16.2	14.0	12.8	21.1
上昇	75.1	77.6	66.7	69.7	80.7	86.0	47.1	70.6	81.9	79.0	64.0	68.6	84.2
横這	24.1	20.0	31.8	27.3	19.3	10.5	47.1	29.4	18.1	19.0	34.9	26.7	15.8
下落	0.4	0.4	0.0	1.5	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
好転	20.0	23.7	18.2	15.2	21.1	33.3	11.8	17.6	21.9	24.8	11.6	11.6	15.8
横這	51.8	38.8	59.1	50.0	63.2	36.8	41.2	29.4	42.9	34.3	59.3	46.5	42.1
悪化	27.3	35.5	22.7	34.8	14.0	22.8	47.1	52.9	34.3	40.0	29.1	39.5	36.8
好転	23.3	36.4	15.8	15.8	63.2	41.2	17.6	20.0	32.6	15.8	19.2	47.4	72.1
横這	53.9	50.0	10.6	17.5	17.5	41.2	22.9	8.1	36.8	53.8	11.6	10.5	0.0
来期の見通し	悪化	19.6											

各分類ごとの経営上の問題点 (2021年10～12月期)

- 1.数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 2.傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製品別						
		自動車	日用品・雑貨類	容器包装・キャップ	電気・電子・通信部品	住宅関連	医療機器	その他
売上不振	40.0	51.2	57.9	26.9	27.9	42.1	50.0	33.3
輸出不振	2.9	3.5	15.8	0.0	2.3	0.0	0.0	2.8
製品単価安	25.7	22.1	31.6	30.8	27.9	15.8	50.0	22.2
取引条件悪化	1.6	2.3	5.3	3.8	0.0	0.0	0.0	2.8
過当競争	7.8	10.5	5.3	7.7	2.3	5.3	16.7	5.6
輸入品との競合	3.7	3.5	5.3	0.0	7.0	5.3	0.0	2.8
流通経費増大	12.7	7.0	15.8	19.2	14.0	21.1	33.3	13.9
原材料高	72.7	58.1	89.5	92.3	81.4	73.7	83.3	72.2
借入負担増	6.1	5.8	10.5	3.8	9.3	0.0	16.7	2.8
銀行の貸し渋り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費高	31.4	39.5	26.3	34.6	32.6	21.1	0.0	19.4
採用難	29.0	37.2	10.5	34.6	25.6	47.4	0.0	19.4
技能者不足	27.3	32.6	31.6	26.9	25.6	36.8	16.7	16.7
技術力不足	10.6	9.3	15.8	11.5	11.6	5.3	0.0	16.7
マーケティング力不足	5.7	2.3	15.8	11.5	0.0	5.3	16.7	8.3
設備過剰	1.2	1.2	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
法的規制	2.9	3.5	10.5	3.8	2.3	0.0	16.7	0.0
為替問題	2.4	0.0	10.5	3.8	2.3	0.0	16.7	2.8
環境問題	6.5	2.3	26.3	15.4	0.0	10.5	0.0	8.3
人材育成	31.8	30.2	47.4	19.2	37.2	52.6	16.7	19.4
研究開発	5.3	0.0	15.8	7.7	7.0	15.8	0.0	5.6
事業承継	4.1	3.5	10.5	3.8	7.0	0.0	0.0	5.6

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチックス、セラミックス、MIM金型

 株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田183番地
 TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501

プラスチック表面処理の
一貫生産が可能！

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください！

成形・めっき・蒸着・塗装・組立等
 プラスチック表面処理の一貫生産メーカー



東洋理工株式会社

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地
 TEL: 0566-99-0851(代表) FAX: 0566-99-1355
 URL: http://www.toyoriko.co.jp/

牧寄由春氏 (MMIT) が優勝

プラス会 第286回例会

開催日 12月8日(水)

場所 富士カンツリー可児クラブ

スタート 午前8時07分

参加者 29名

天候 曇り

気温 13.7℃

優勝 牧寄由春氏 (MMIT)



優勝した牧寄由春氏

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	(株)MMIT	牧寄由春	48	61	109	33	76
2位	樹石原合成樹脂	鈴木 隆人	51	62	113	36	77
3位	玉野化成(株)	玉野 直樹	43	40	83	5	78
4位	日精樹脂工業(株)	丹羽 義久	48	46	94	15	79
5位	星和化成(株)	磯野 正幸	49	51	100	21	79

取出用ロボット・FAシステムの総合開発

STAR
Quality First

◎ 株式会社スター精機
名古屋支店

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL 0587(95)7551(代)
出臺工場 / 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 TEL 0853(72)4311

<http://www.star-seiki.com>

2年振りに第3支部会開催

感染対策施し懇親深める

12月13日18時30分

より木曽路錦店にて、

2年ぶりに第3支部会が開催された。

一昨年12月に同じ場所で開催の時、翌年5月は鵜飼いをやろう

と企画が持ち上がったところであったが、

新型コロナウイルス

が流行し、あえなく中止となった。



第3支部会

その後もデルタ株の蔓延で昨年12月に続き今年5月も中止となった。合同支部会も2年連続で中止となり、会員相互の交流再開を待たれる状況が続いていた。

各支部会が軒並み中止となるなか、当第3支部会では感染者数が減少し飲食店に対する規制が緩和された11月、このタイミングでの開催を決定した。当日は4名が参加。店側も定員8名の個室が用意され、座席の間隔は十分に空けられ、感染対策が徹底されていた。

久しぶりの会食とあって、話題が多岐にわたり美味しい料理を堪能した。会員相互の会話もはずみ、大いに盛り上がるなかお開きとなった。

第8支部会は8名出席



第8支部会

第8支部会は、令和2年の12月に第4支部と合同で親睦ゴルフを実施した以来の顔合せとなった。

12月1日、川本で行われた支部会では東洋理工(株)、朝日理化(株)、(株)鈴木化学工業所、(株)ミワテック、矢作産業(株)、(有)神本樹脂工業所、(株)石原合成樹脂、事務局1名を加え8名が出席し、情報交換が行われた。

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

11月17日 (名古屋市工業研究所) 25名

(1)令和4年新年賀詞交歓会について、事務局より説明。立食は難しく着席にする上、人数制限が必要。ホテルなどと再度確認して一社の人数を決めることになった。

(2)事務局より11月26日開催の第71回愛知県職業能力開発促進大会で、関係の受賞者一覧について説明。

(3)事務局より前期技能検定結果及び後期技能検定申請状況について説明。今年度ブロー成形は公示されないと報告。

(4)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告等。

12月15日 (名古屋市工業研究所) 28名

(1)事務局より令和4年新年賀詞交歓会及び講演会の次第について説明。参加人数1社2名とした。審議の結果、全員一致で承認。

(2)令和4年度年間行事予定について事務局より資料に基づいて説明。審議の結果、原案通り全員一致で承認。

(3)事務局より第17回令和4年度優秀従業員表彰の実施要領、表彰規程について説明。審議の結果、全員一致で承認。

(4)令和4年5月の役員任期満了に伴い、役員候補者選衡委員会の設置を全員一致で承認。

(5)事務局より加賀ワークス(株)天白事業所の正会員第3支部への新規入会について説明。審議の結果、全員一致で承認。

(6)第58回永年勤続優良従業員表彰、第16回優秀従業員表彰の収支について事務局より説明。

(7)井上理事長が11月26日岐阜グランドホテルで開催された中部地区業界団体懇談会の詳細について報告。

(8)その他、委員会、連合会、年金基金、事務局報告等。

▼新年賀詞交歓会

1月14日 (名古屋ガーデンパレスホテル)

〈詳細は本文記事を参照〉

▼文化広報委員会

12月2日 (名古屋市工業研究所) 7名

(1)第150号の反省と第151号(新年賀詞交歓特集号)の編集状況と第152号の企画、方針について検討。

(2)その他。

▼技能検定委員会

12月7日 (名古屋市工業研究所) 15名

(1)後期技能検定射出3級の実技・学科講習会、実技試験の日程をきめた。

(2)その他。

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼事務局会議

10月29日 (東日本協会事務局)

PLASTICS WORLD YAMASO 山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曽根1-6-28 TEL 462-0825
TEL (052)913-6131 FAX (052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海
営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼京・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

 **NEX-IV**
大きな金型。小さな成形機。
— 新型 電気式高性能射出成形機 —

■東海営業所 Tel(0568)75-9555(代)
〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167
■岡崎出張所 Tel(0564)52-1430
■三重出張所 Tel(059)272-4065
■静岡出張所 Tel(054)655-5656
■浜松出張所 Tel(053)423-0205

NISSEI 射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijishi.co.jp>

■本社・工場 TEL 389-0693 長野県塩尻市坂城町
南条2110 Tel(0268)81-1050

(1)神奈川県工業会は、理事会及び総会で承認されているので令和3年度で退会すると意思表示があった。

(2)1月28日に新年賀詞交歓会と理事会を第一ホテル東京で開催する。

(3)その他。

*その後、新年賀詞交歓会はコロナ関連で中止

▼技能検定推進委員会

11月29日（リモート会議）

児玉委員長 立木委員

(1)15都府県22名出席。意見交換した。

(2)その他。

▼中央技能検定委員会

11月12日（リモート会議）

児玉委員

(1)基礎級の問題作成。

(2)その他。

12月16日（リモート会議）

児玉委員

(1)射出・圧縮成形の問題作成。

(2)その他

▼特定技能1号評価試験作問委員会

12月13日（リモート会議） 児玉委員

(1)現在、プラスチック成形の5作業の実技・学科試験問題と追加問題を200問作成中で、3月までに経済産業省に提出。

(2)特定技能1号の該当職種見直しは延期になっている。

告 知 板

【入会】

△正会員 第3支部

加賀ワークス(株)天白事業部

〒468-0056 名古屋市天白区島田1-307

〈TEL〉 052-803-3911 〈FAX〉 052-804-4446

株式会社 ユーシン精機

YUSHIN

本社・工場

〒601-8205 京都市南区久世殿城町 555 番地

TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033

中部統括営業所

〒442-0809 愛知県豊川市大橋町 2 丁目 62 番地

TEL : 0533-89-2021 FAX : 0533-89-2020

名古屋西営業所

〒511-0065 三重県桑名市大央町 21 番 9 号

TEL : 0594-24-9500 FAX : 0594-24-9505

静岡営業所

〒422-8037 静岡市駿河区下島 210 番地 2

TEL : 054-238-2848 FAX : 054-238-2847

代表取締役社長 溝口治

会員代表 課長 村瀬章親

△正会員

アイチ木曾岬精工(株)

〒498-0814 三重県桑名郡木曾岬町大字三崎555

〈TEL〉 0567-68-3815 〈FAX〉 0567-68-2264

代表取締役社長 沢崎広太郎

△正会員 第8支部

(株)樹研工業

〒441-8077 豊橋市神野新田町字トノ割35

〈TEL〉 0532-31-2061 〈FAX〉 0532-32-6534

代表取締役 松浦直樹

△賛助会員

(株)中部貿易

〒470-2212

愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字上同志鐘45-1

〈TEL〉 0569-48-9991 〈FAX〉 0569-48-9990

代表取締役 松村彦夫

【代表者変更】

△賛助会員 (株)スター精機

取締役相談役 塩谷國明

代表取締役社長 塩谷陽一

【会員代表変更】

△賛助会員

フドー(株)営業本部材料営業グループ名古屋駐在所

所長 奥村陽一

△賛助会員

テクノUMG(株)名古屋支店

支店長 田村秀樹

【計報】

△正会員 第8支部 川西塗装(株)代表取締役会長川西克司様が11月10日ご逝去されました。

愛知県プラスチック成形工業組合が設立した

従業員の皆様の豊かな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形企業年金基金

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-4-6

桜通大津第一生命ビル12階

TEL(052)211-8081 FAX(052)211-8028

aipla-kikin@joy.ocn.ne.jp